

■東支部例会

【開催趣旨】

実践女子学園香雪記念資料館及び山種美術館の連携企画として開催される展覧会に関連して、「女性と美術」というテーマで、下記のようなシンポジウムを開催します。特に今回の連携企画が、香雪記念資料館では江戸時代の、山種美術館では明治以降の作品を展示し、江戸時代から現代に至る、代表的な日本の女性画家の流れを追う展覧会であることを考慮し、「描く女性（女性画家）」に焦点を当て、第一部では、基調報告として女性画家研究における種々の問題点を報告戴き、第二部では、個別な事例に関する研究発表を行います。どうかふるってご参加下さい。

記

【シンポジウム】

日時：2015年4月25日（土）

場所：実践女子大学 渋谷キャンパス 403教室（変更となる可能性があります）

http://www.jissen.ac.jp/access_guide/index.html

プログラム：

14:00～ 趣旨説明及び司会：仲町啓子（実践女子大学）

第一部 基調報告：女性画家研究における多様な視点

14:10～14:40 馬淵明子（国立西洋美術館）「西洋の女性画家たちの環境」

14:40～15:10 宮崎法子（実践女子大学）「中国伝統社会の女性画家たち」

*休憩（15:10～15:25）

第二部 日本における女性と美術

15:25～15:55 三戸信恵（山種美術館）

「平安時代における女絵の領分—「女絵」の語の使用状況に照らし合わせて—」

15:55～16:25 山盛弥生（実践女子学園香雪記念資料館）

「近代における女性画家の自立について—野口小蘗を中心に—」

*休憩（16:25-16:40）

16:40～17:10 質疑・討論など

【連携企画によるふたつの展覧会に関する情報】

「実践女子学園創立120周年記念特別展 華麗なる江戸の女性画家たち」

（於 実践女子学園香雪記念資料館）

「【特別展】上村松園生誕140年記念 松園と華麗なる女性画家たち」（於 山種美術館）

期間：2015年4月18日より6月21日まで（両館共通）

開館時間：午前10時から午後5時まで（両館共通）

休館日：月曜日（但し、5/4は開館、5/7は休館）（両館共通）

入館料：香雪記念資料館は無料

山種美術館は、一般1200円、大高生900円

* 但し、4月25日に限り、例会案内の封筒を山種美術館受付でご提示いただくと、1名様1回かぎり入館料が無料となります。

以上